

令和 8年度予算見積調書

課室名: みどり自然課
担当名: 野生生物担当
内線: 3154

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P34	イノシシ対策事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	鳥獣保護管理対策費	
事業期間	令和 8年度～	根拠法	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律	針路分野施策	101003	豊かな自然と共生する社会の実現 生物多様性の保全	SDGsゴール SDGsターゲット	15 15-1, 15-2, 15-4,	

1 事業概要

近年増加しているイノシシについて、生息状況等を調査し、適切な個体数管理を行い、人の生命・身体・財産を守る。

ア イノシシ対策事業 7,943千円
イ イノシシ個体分析調査事業 5,910千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況

地方交付税(単位費用)
(区分)林野行政費(細目)鳥獣行政費
(細節)鳥獣行政否
(積算内容)鳥獣保護事業の実施等に関する事務

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
9,500千円×1.3人=12,350千円

5 事業説明

(1) 事業内容

ア イノシシ対策事業 7,943千円
ドローンによるイノシシの生息状況調査、箱わな等機材の調達
イ イノシシ個体分析調査事業 5,910千円
個体数管理の指標とする情報の収集

(2) 事業計画

ア イノシシ対策事業
渡良瀬遊水地周辺の河川敷においてイノシシの生息状況を把握する。
各種わな等を環境管理事務所に備蓄し、実技講習会を実施することで、捕獲を担う市町の人材育成と技術指導を行う。
イノシシによる被害が急増した際など、速やかに市町へ貸し出し、緊急的な捕獲活動を迅速に行える体制を確保する。
イ イノシシ個体分析調査事業
市町村に委託し、捕獲個体の情報収集を行う。

(3) 事業効果

ア 渡良瀬遊水地周辺におけるイノシシの生息状況を把握することで、適切な個体数管理が実施でき、イノシシによる人身被害等を抑止する。
イ 個体数管理の指標とする情報の収集により、計画的な農業被害防止対策、効率的な捕獲実施等の推進を図ることができる。
【活動指標(アウトプット)】ドローンによるイノシシ生息状況調査1,500ha、実技講習会の実施
県全体のイノシシ捕獲頭数500～1,500頭
【成果指標(アウトカム)】イノシシによる人身被害防止

(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況

イノシシの対応に当たっては、県、市町村、県警、獣友会等の関係機関で連携して実施する。

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	13,853							13,853	13,853
前年額	0							0	

事業内訳書

事業名	イノシシ対策事業費		
単位事業名	イノシシ対策事業	予算額	7,943千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	7,943	7,943	
合計	7,943	7,943	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	2,300	2,300	わな等機材費
委託料	5,643	5,643	業務委託
合計	7,943	7,943	

単位事業名	イノシシ個体分析調査事業	予算額	5,910千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	5,910	5,910	
合計	5,910	5,910	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	5,910	5,910	業務委託
合計	5,910	5,910	